

平成28年 秋期の 取組内容と結果（速報）

1.平成28年秋期の取組概要

実施概要

ぐるっとバス

- 鉄道駅から奈良公園や平城宮跡などの中心市街地内の観光施設を結ぶ交通手段

木簡型一日乗車券

- 公共交通による奈良中心市街地の観光周遊促進策として、奈良市街地内のバスが一日乗り放題となる「木簡型一日乗車券」を販売

パーク&ライド

- 交通渋滞の抑制のため、P&R無料駐車場を開設
- 「ぐるっとバス」「無料レンタサイクル」「木簡型一日乗車券」と合わせ、中心市街地での観光周遊を促進

実施期間

通年の土日祝を中心に運行(平成28年度は146日間を予定)
秋期の正倉院展期間等は平日も運行
・10月22日～11月13日(14日間)

平成28年9月17日～11月27日(平成28年秋期:41日間)
10/22～11/13は毎日販売
(販売期間は場所によって異なる)

平成28年9月17日～11月27日(平成28年秋期:27日間)
(実施期間は駐車場によって異なる)

2.1.ぐるっとバスに関する運行概要と取組結果

平成28年秋期の運行概要

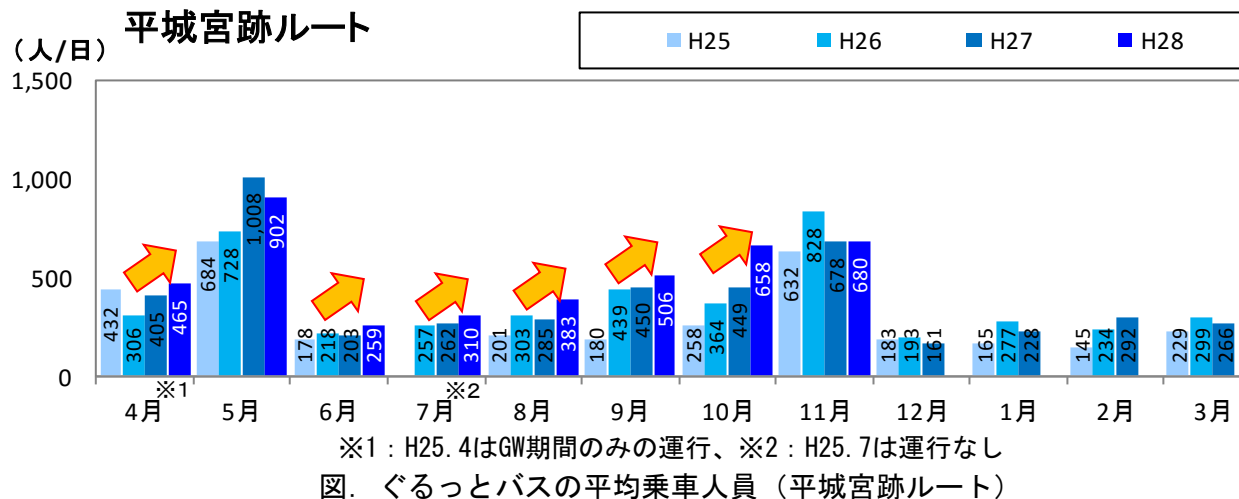
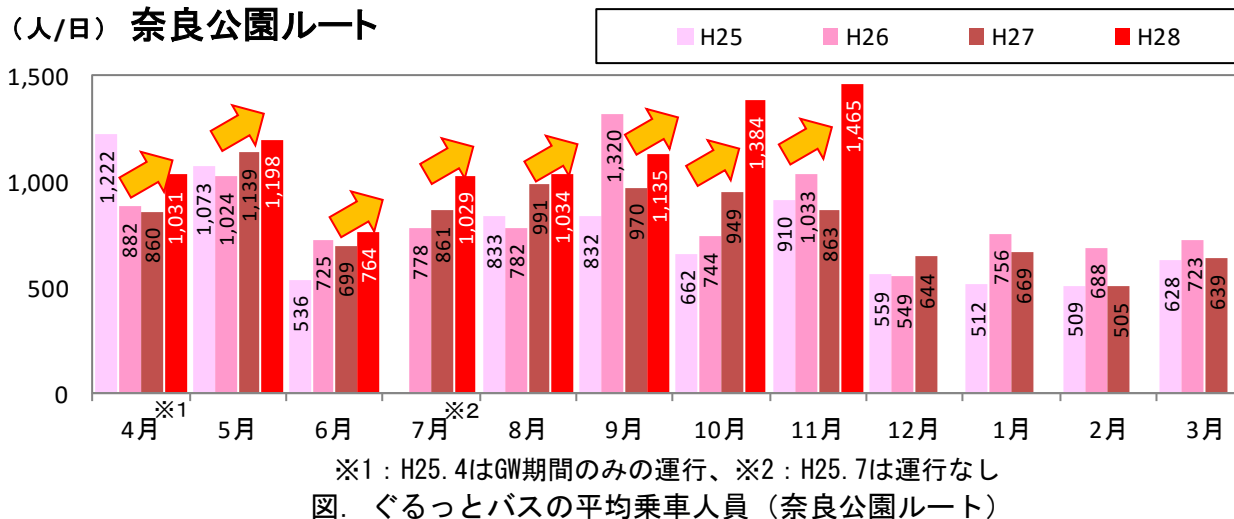
- ・ 運行時間：9時～17時20分（奈良公園ルートは17時まで）
- ・ 運行間隔：奈良公園ルートは15分間隔、平城宮跡ルートは20分間隔
- ・ 運賃：100円（小学生以上）
- ・ 正倉院展期間等の10/22～11/13は平日も含め毎日運行



図 平成28年秋期のぐるっとバスの路線図

利用状況

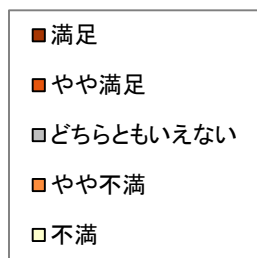
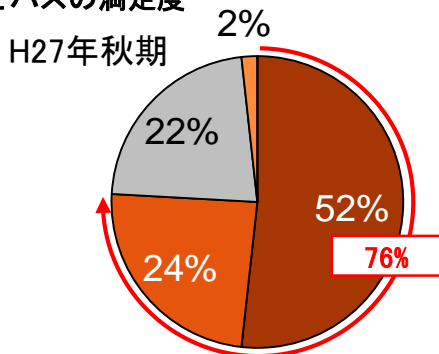
- 奈良公園ルートは、4月～8月、10月、11月の利用者が平成26年以降増加傾向であり、9月は平成27年より増加
- 平城宮跡ルートは、4月、6月～10月の利用者が平成26年以降増加傾向であり、11月は横ばい



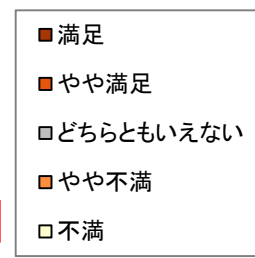
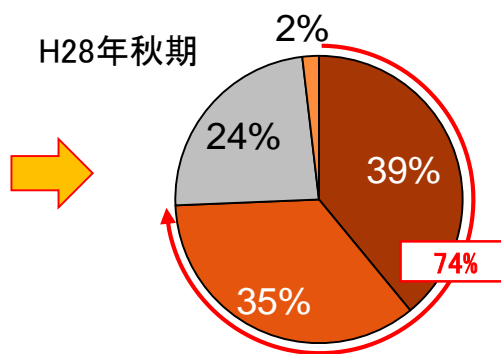
取組結果

- ぐるっとバスの満足度をみると、平成28年秋期は平成27年秋期と比べて、満足またはやや満足の割合がほぼ同等
- ぐるっとバスの良かった点として、「運賃が安かったから」、「快適に乗継できたから」、「バス停が目的地に近いから」の割合が増加

○ぐるっとバスの満足度



n=286

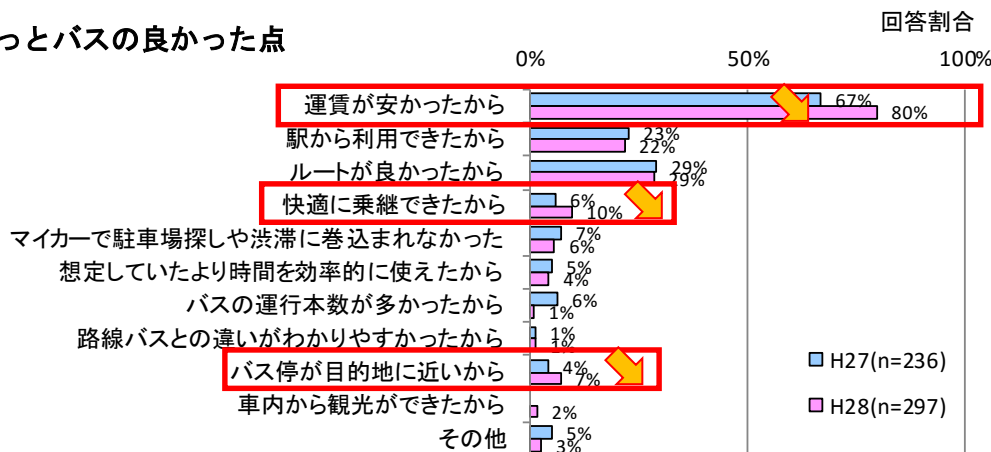


n=269

※赤枠: 満足+やや満足の割合

出典：H27秋期・H28秋期 ぐるっとバス利用者ヒアリング調査

○ぐるっとバスの良かった点



出典：H27秋期・H28秋期 ぐるっとバス利用者ヒアリング調査

○秋期に行ったアンケート結果を分析し、平成29年度の施策に反映していく。

平成28年秋期の実施概要

- ・ 販売日数：平成28年9月17日～11月27日（41日間）
- ・ 販売金額：大人500円・子供250円
- ・ 販売枚数：17,500枚限定（大人：17,000枚、子供：500枚）
- ・ 販売場所：近鉄奈良駅、JR奈良駅、P&R奈良市役所駐車場、P&R国道24号高架下駐車場
- ・ 県産材を使用し、購入者には、日本語・英語併記のリーフレットを配布した。
- ・ P&R駐車場で、枚数限定で無料引換券を配布し、公共交通による周遊、P&Rの利用促進に取り組んだ。



図. 木簡型一日乗車券



図. 木簡型一日乗車券リーフレット（平成28年秋期）

利用状況

- 平成28年秋期も、大人の木簡型一日乗車券（木簡切符）は発行予定枚数以上を販売し、紙式の乗車券を発行
- 平成25～27年と比べ、販売枚数は増加傾向

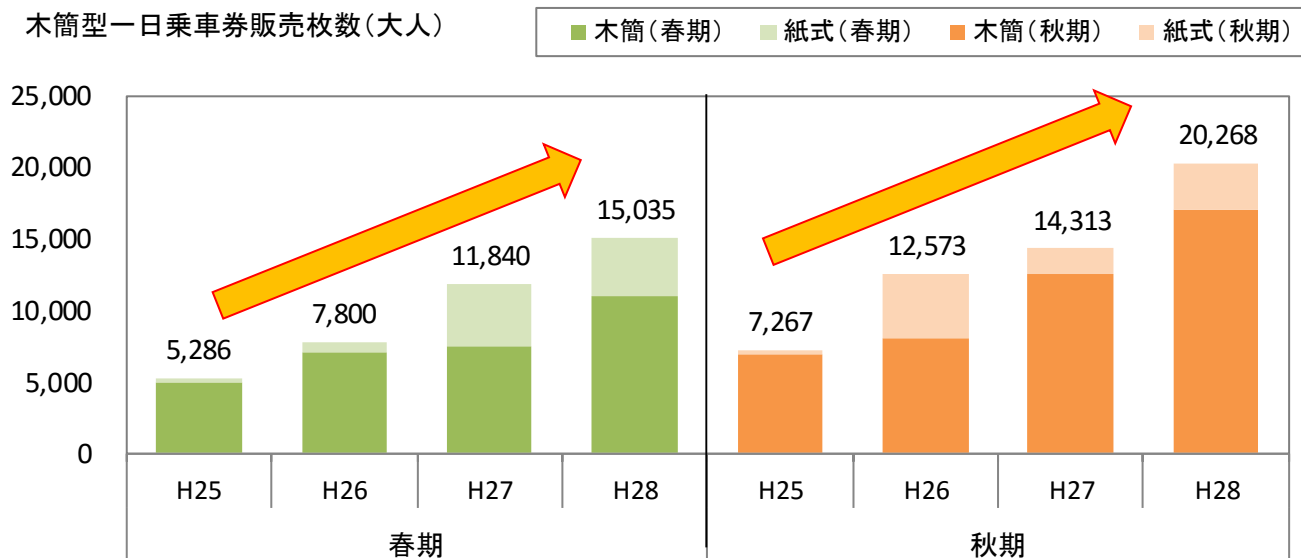


図. 木簡型一日乗車券の販売枚数の変化

表. 木簡型一日乗車券の販売枚数

	平成25年春期		平成26年春期		平成27年春期		平成28年春期		平成25年秋期		平成26年秋期		平成27年秋期		平成28年秋期	
	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児
販売枚数(木簡)	4,997	401	7,014	331	7,490	423	10,978	497	6,956	303	7,989	358	12,471	423	16,995	566
販売枚数(紙式)	289	0	786	0	4,350	0	4,057	0	311	0	4,584	0	1,842	0	3,273	0
発行予定枚数	6,000		7,000	500	7,500	500	11,000	500	8,000		8,000	500	12,500	500	17,000	500
販売率	95%		111%	66%	158%	85%	137%	99%	95%		157%	72%	115%	85%	119%	113%
販売期間	4/27~6/30 (33日間)		4/19~6/29 (42日間)		4/25~6/28 (40日間)		4/23~6/26 (36日間)		10/5~11/24 (41日間)		10/4~11/30 (44日間)		10/3~11/29 (35日間)		9/17~11/27 (41日間)	

※販売率 = 販売枚数(木簡+紙式) / 発行予定枚数

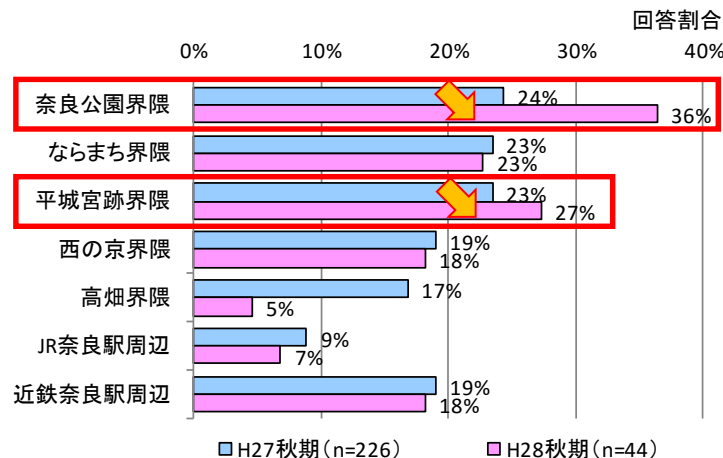
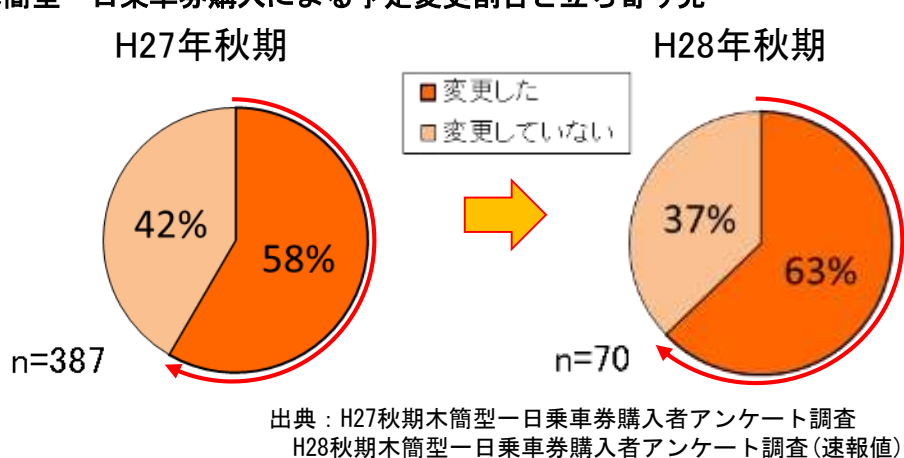
※H25年の販売率は大人と小児の販売枚数を発行予定枚数で除した値

2. 2.木簡型一日乗車券に関する実施概要と取組結果

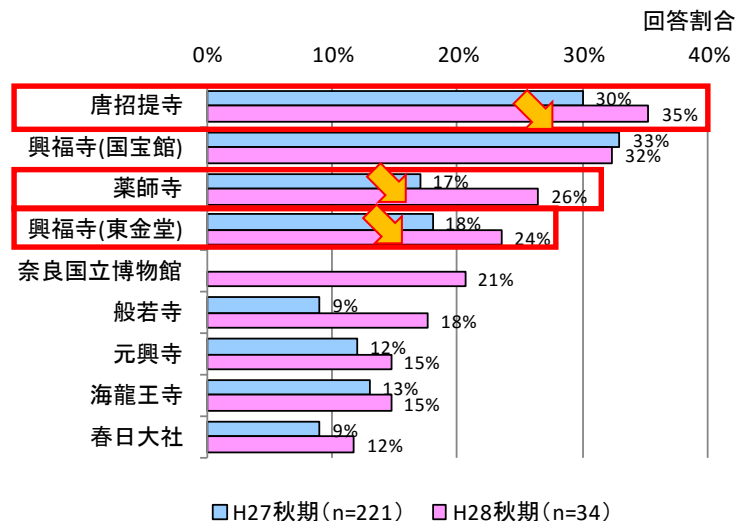
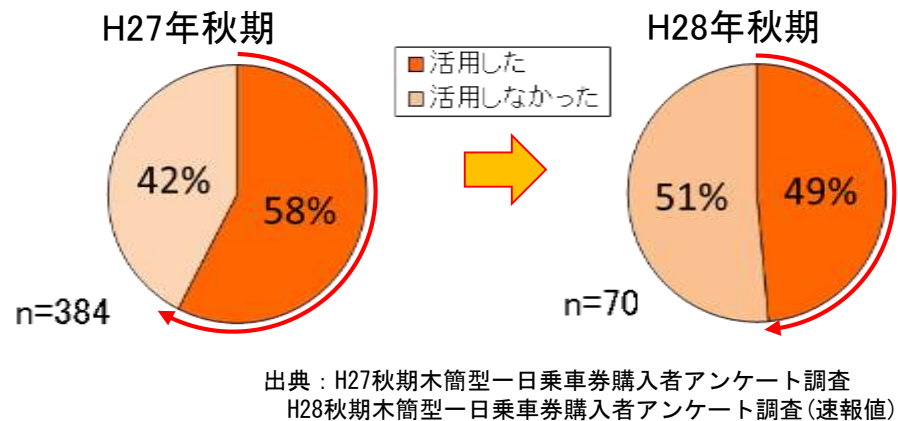
取組結果

- 平成28年秋期は、木簡切符購入により、予定を変更した割合は約6割で、平成27年秋期よりやや増加
- 変更して立ち寄った場所は「奈良公園界限」、「平城宮跡界限」の割合が増加
- 平成28年秋期は、木簡切符の特典割引を約5割が活用しており、平成27年秋期よりやや減少
- 特典があったために来訪した施設は「唐招提寺」、「薬師寺」、「興福寺(東金堂)」の割合が増加

○木簡型一日乗車券購入による予定変更割合と立ち寄り先



○割引特典の利用と来訪した施設



平成28年秋期の実施概要

(駐車場名：実施期間、料金)

- ・ 奈良市役所駐車場：9月17日～11月27日の土日祝、駐車場料金無料（運営時間 9:00～17:00）
- ・ 国道24高架下駐車場：10月22日～11月27日の土日祝、駐車場料金無料（運営時間 9:00～18:00）
- ・ 奈良市営JR奈良駅駐車場：期間指定なし、有料(30分150円、1日上限1,500円)（運営時間 6:00～0:30）



図. 駐車場誘導状況

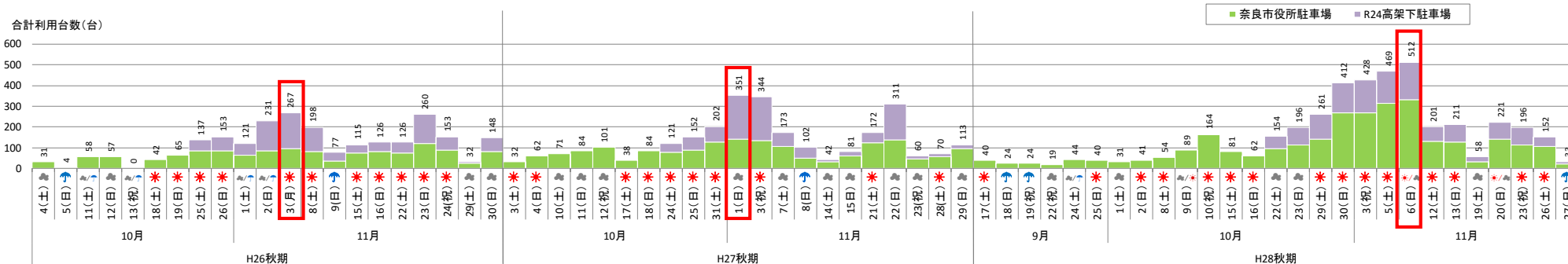
図. 平成28年秋期の実施概要

2. 3.パーク&ライドに関する実施概要と取組結果

利用状況

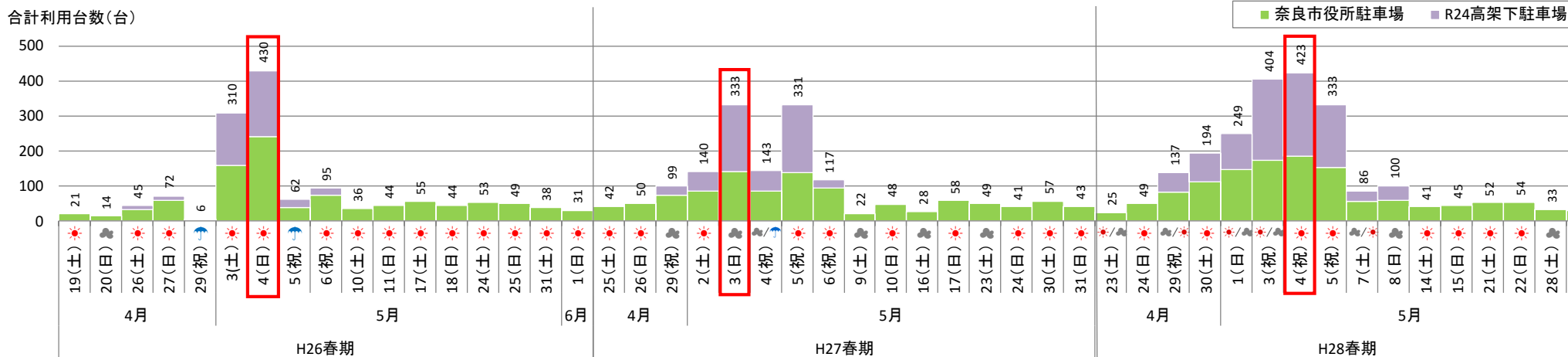
○秋期のピーク時利用台数は平成26年秋期以降増加傾向

○秋期パーク&ライド利用台数



参考：春期利用状況

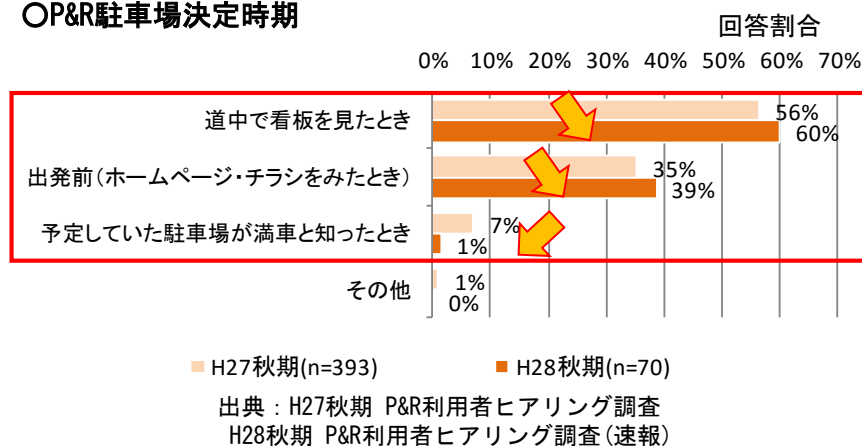
○春期パーク&ライド利用台数



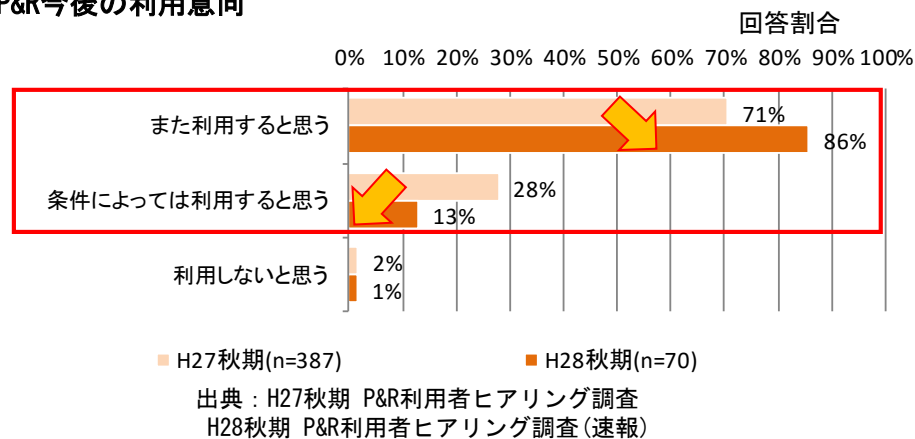
取組結果

- 平成28年秋期は、道中で看板を見たことでP&Rを利用した人の割合が平成27年秋期に比べ増加しており、道中の案内看板を増やしたことによる効果と考えられる。
- P&Rの今後の利用意向では、平成28年秋期の「また利用すると思う」と回答した人が平成27年秋期よりも増加し、「条件によっては利用すると思う」の割合が減少。
- 平成28年秋期の平均滞在時間では、自動車のみの利用者（日帰り）に比べ、P&R駐車場利用者の方が滞在時間が長い。

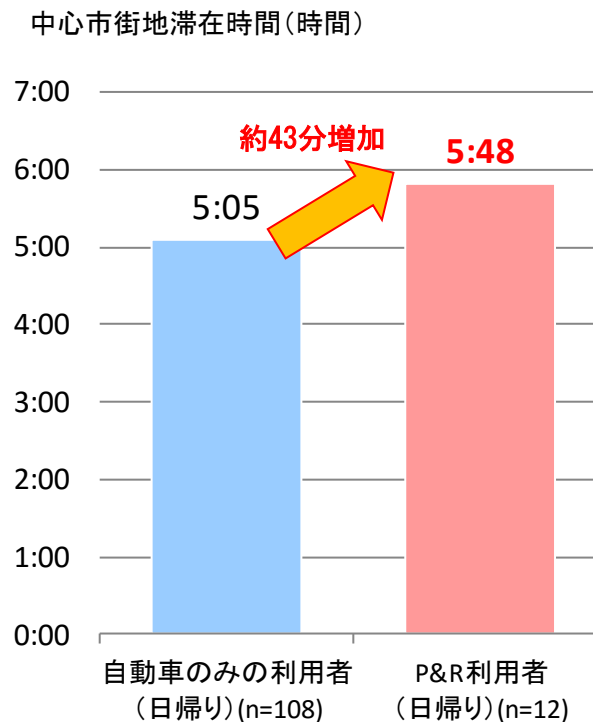
OP&R駐車場決定時期



OP&R今後の利用意向



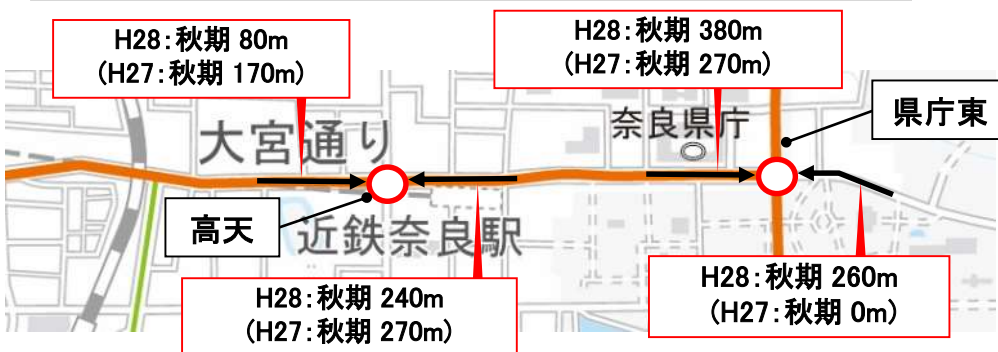
○自動車利用者（日帰り）の中心市街地平均滞在時間



現況について

- 大宮通りの渋滞長は、県庁東交差点においては東行・西行ともに増加傾向だが、高天交差点においてはどちらも減少傾向

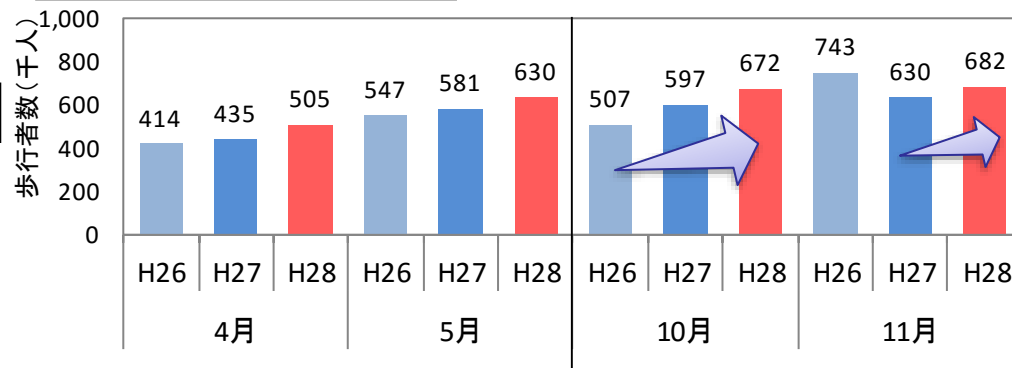
交差点渋滞長(左:高天(東行)、右:県庁東(東行))



※ 出典: H27・H28秋期 渋滞長調査

- 県庁東特定エリアの歩行者数は10月は平成26年以降増加傾向であり、11月は平成27年に比べ増加していることから、奈良公園への来場者数は増加傾向

県庁東交差点歩行者数



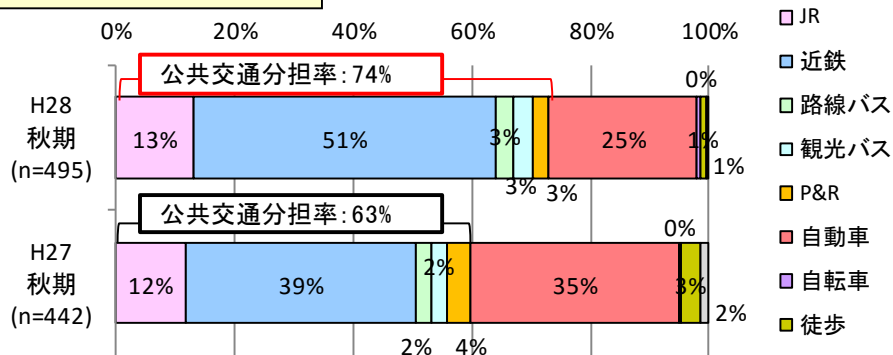
出典: 県庁東地下歩道カウンターデータより算出

- 県庁東交差点の渋滞が最大となったのは東行が14時頃、西行は18時頃である。
- 東行は春日大社に向かう車両、西行は帰宅車両の集中によるものと考えられる。

現況について

- 奈良中心市街地への公共交通分担率は、平成28年秋期より増加し74%

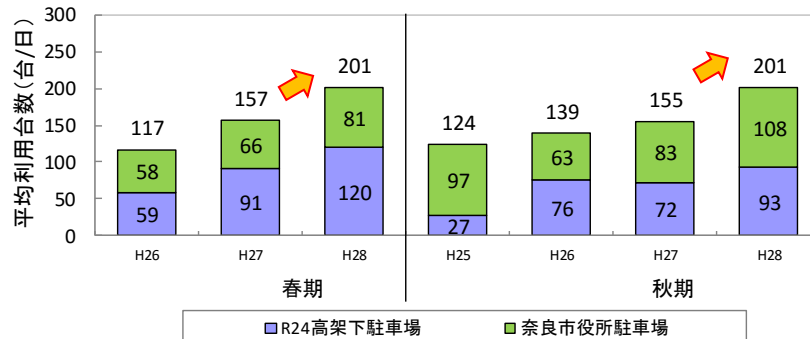
来訪交通手段分担率



※枠内の数値は自転車、徒歩を除いて再計算した手段分担率の値
出典：H27・28秋期 来訪者アンケート調査 ※H28は11月末までを集計

- P&R利用台数は平成27年秋期に比べ、増加

P&R入庫台数



※ 日・駐車場あたりの平均入庫台数(各年の実施期間内の平均値)

- 広報の充実による効果として、公共交通利用者、P&R利用台数は大きく増加